

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース 准教授 古屋 友和

取組状況	
教育	<p>1. 創造設計教育コンテンツの作成 福祉機器設計Ⅰ・Ⅱにて、品質工学・バリューエンジニアリングについて学ぶコンテンツを作成した。また、授業の中では、製品開発プロセス(市場調査・目標設定・設計構想・詳細設計)を適用しており、実践力の高い教育ができた。</p> <p>2. 人間工学科目の提案 大学で行われている人間工学科目を調査し、今後、医療福祉工学コースで行う人間工学関連科目の内容を検討・提案した。2年かけて重複なく、実用的な人間工学カリキュラムを実現させる。</p>
研究	<p>1. 原著論文(査読付) [1] 古屋友和, 川島豪: 振動触覚刺激の仮現運動を用いたステアリングホイールによる方向提示, 自動車技術会論文集, Vol.53, No.3, 2022</p> <p>2. 外部資金獲得 [1] 自動車運転時の音声言語情報による煩わしくない注意喚起の研究, 公益財団法人スズキ財団 科学技術研究助成(一般), 研究代表者</p>
社会貢献	<p>1. 学会活動 自動車技術会、ヒューマンインタフェース学会、日本人間工学会 会員</p>